

平成 31 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社ピアーズ	代表者	美土路 正太郎	法人・事業所の特徴	現在、要支援1～要介護5まで、50歳代から90歳代の利用者様が利用されています。それぞれ身体状況・家族構成・生活環境・趣味趣向など様々ですが、皆さんお一人おひとりが、ご自分のペースでゆったりと一日を過ごされています。力を合わせての作品作り・おやつ作り・一人ではおっくうな体操や運動も楽しみながら継続されています。これからも住み慣れたご自宅や地域で、元気に安心して過ごして頂ける様、職員一同「笑顔とチームワーク」で取り組んでいます。
事業所名	小規模多機能ホーム 福寿	管理者	真鍋 瑞穂		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	5人	0人	0人	1人	0人	12人	0人	19人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	内・外部研修には、ただ漫然と参加するのではなく、一人ひとりが「学びたい」「より深めたい」という意欲を持って参加する。職員によっては、資格取得・スキルアップを目指した研修内容を組み込む。学んできた内容については、毎月第2水曜日の「定例勉強会」で必ず取り上げ、他の職員の学びの場とする。	今年度は自分が「行ける研修」ではなく「行きたい研修」に参加することができた。合わせて毎月の定例のミーティングの機会に、現場で使える・活かせる身近な事例を取り上げながらの内部研修も重ねてきた。今までは家族の都合等で参加できなかった職員も「少しの時間でも・・・」とミーティングに出席するようになり、意識変化も感じられてきている。	毎年、よくされていると思います。毎日の現場だけでも大変でしょうに、忙しい中、職員の皆さんで取り組まれたと思います。職員さんいろいろな方がおられるので、みな同じというわけにはいかないでしょうが、事業所としての取り組みをきちんと行われていると思います。	引き続き、年間の全体の研修計画・個別の研修計画に沿い、職員が意欲を持って学びの場へ参加できるようにする。各委員会の活動の中から、現場での課題を汲んだ内部研修を行い、職員全員の意識や介護知識・介護技術のレベルアップを目指す。
B. 事業所のしつらえ・環境	新たに「環境美化委員会」を立ち上げ、委員会を中心として利用者様に気持ちよく、安心・安全に過ごして頂けるよう、環境整備や清潔への配慮を行う。	職員からの声で立ち上げられた「環境美化委員」が中心となり、利用者様と共に、玄関前の花壇の水やりや植え替え、歩道の掃除や草取りなどに取り組むことができた。また、ホール大窓に面したくつろぎの場として、ソファの配置など、外の景色を眺めながらゆったりと過ごして頂ける様、配慮を行っている。月毎の壁面飾りは、利用者様からの意見やご本人の意欲を大切に、毎回テーマを決めており、仕上がった作品により、ホール全体が季節感にあふれた温かい雰囲気となっている。	いつも皆さんで作品などに取り組まれていますね。部屋の雰囲気も明るくなると思います。こういう機会にしかおじゃますることは少ないのですが、会議で活動報告などをお聞きし、職員さんがいろいろと細やかに工夫されているのさだろうと感じます。	前年度発足した「環境美化委員」の活動を継続し、事業所内外の環境整備・送迎車の清掃などを行う。皆さまの集うホールは、あたたかい雰囲気とその時々々の季節感を大切に、どなたにも気軽に訪ねて来ていただける様、工夫や配慮を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き管理者と共に毎回職員が交代で運営推進会議に参加させて頂き、地域・民生委員・行政の方々のお話を聞く機会を持つ。地域の花壇が継続されることが決まれば、年間を通して何らかの形で花壇のお世話をさせて頂く。表玄関の「福寿新聞」拡大版の掲示を継続し、利用者様の日頃の様子や事業所の活動内容を広く知って頂けるよう発信していく。	「環境美化委員」の呼びかけで、地域の春と秋のプランターの苗の植え替えに利用者様と共に参加することができた。その際、地域の方から「踊りのボランティアをしているのでまた呼んでくださいね・・・」などと声をかけて頂くこともありよかったですと思う。	今は個人情報厳しく、民生委員の活動にも支障が出ています。皆さんのお仕事もそういう意味で大変ではないですか？ 行政の力を借りないと地域の人を守れないのではないかと思います。何かあった時には助かるので、地域の高齢者の方がどういう介護サービスを利用されているのかは把握しておきたいです。ケア会議は来て頂いたらいいですよ。地域全体のことがよくわかると思います。	地域のプランターの植え替えや草取り・ボランティアのお願いなど、できることから地域への関りを深めていく。学区のケア会議に出席させて頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	町内会・婦人会・保育園・・・などと交流の機会を作り、こちらから出向いて行ける関係を作る。	初詣・豆まき・餅つき大会など、地域の行事に利用者様と共に参加させて頂いた。その際、ご近所でも普段なかなか顔を合わすことのなかった方から、「元気にしていた？」などと声をかけて頂き、お話が弾まれた方もおられた。	毎年、地域の行事やイベントに参加されていますね。楽しんで頂けよかったです。コロナウイルス感染拡大の影響で「さくらまつり」の中止が決まり、また入学式などへの影響もあります。これからどうなるかはわかりませんが、新年度の予定が決まり次第、またお知らせします。	地域の行事やイベントに利用者様と共に参加させて頂く。利用者様の地域の民生委員さんらに「福寿新聞」を配布するなど、事業所のことを知って頂く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議に利用者様・ご家族様をお誘いする。現場職員も交代で参加させて頂き、地域・民生委員・行政の方々との情報・意見交換の機会を持つ。地域の行事やイベントにはできるだけ多くのご利用者様が参加して頂ける様、また職員も交代で全員参加できる様、月当番が予め計画を立てておく。	運営推進会議には、現場職員の配置の都合も生じるなど、毎回の参加は難しかったが、利用者様をお誘いすると皆さん気持ちよく出席して下さい、事業所のことをより知って頂く機会になった。会議では毎回地域での行事やイベントなどの予定の情報を頂き、あらかじめ皆さんに周知することによって参加者も増えた。	運営推進会議では「福寿新聞」が配られ、その写真を見ながらの報告が行なわれており、普段の活動や利用者さんの様子もよくわかりました。	運営推進会議に、利用者様・ご家族様に気軽に参加していただける様、お誘いする。会議の中で「地域での困りごと」などの話し合いや、意見交換の時間を作る。
F. 事業所の防災・災害対策	火災・災害の避難訓練を継続して行う。また地域との連携がとれる様、地域の訓練にも参加させて頂く。	火災・災害の避難訓練を利用者様にも参加して頂いたが、実際に動いてみると、エレベーターを使用せず、階段を利用した避難の難しさ・入浴介助中の場合など、改めて課題を知ることもできた。また、地域の他の介護施設の災害避難訓練に参加を申し込んでいたが、今回のコロナウイルス感染予防のため中止となり、次の機会にぜひ参加させて頂きたいと希望している。	火災・災害の避難訓練はいつも行われていますね。地域の避難訓練や事業所での訓練には、いざという時に、お互いに連携を取れるよう参加できればいいと思う。	引き続き、利用者様と共に、火災(昼間・夜間設定)・災害(地震・津波設定)の避難訓練を実施する。地域や他の事業所の訓練に参加させて頂く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月22日(水)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	わからない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	2人	1人	9人

前回の改善計画	○18時からのミーティングにどうしても家庭の事情で毎回参加できない職員が生じており、そのことにより業務に支障をきたすことがある。特に利用開始前の本人の情報やニーズ・ケアプランなどに関しては別に時間を設定全員の参加となるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月第2水曜日を定例のミーティングの日と定着できた。これにより各自予定を組みやすくなり、子供さんを実家に預けるなど、ほぼ毎回全員が出席できるようになった。合わせて、この日に各種委員会・勉強会などを組み込み、内部研修や情報共有・意見交換がしやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	わからない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1人	6人	1人	1人	9人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	5人	0人	1人	9人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3人	5人	0人	1人	9人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	4人	1人	1人	9人

全ての項目・・・わからない 1名

できている点	①日々の申し送りの時間やミーティング・申し送りノートなどから利用者情報を職員間で共有を行っている。 ②アセスメントやケアプラン・利用者やご家族との会話の中から今現在の困りごと・必要としていることを知り、それに沿った支援を心がけている。 ③利用者とお話が合いそうな方と同じテーブルに席をセットしたり、職員が傍で会話の橋渡しをするなどの配慮を行っている。 ④送迎の際にご家族にその日の様子をお伝えしたり、連絡帳を活用するなどコミュニケーションを心がけている。ご家族にはメールを活用した。メールだと気軽に返信して下さった。
--------	---

できていない点	②④職員によっては短時間であったり、一部の方の送迎のみのパートさんなど、利用者・ご家族と接する機会が元々少ない者もいるため、必要としている支援が行えているのか、関係作りができていないのか自信がないと感じている者がいた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
現場に入ることを考えるのではなく、前日までの個人記録や業務日誌にきちんと目を通しケアプランに沿った支援が行えるよう努める。利用者様の状況は、日々刻々と変化するため、昼の申し送りは必ず行い、職員間(短時間のパートさんも含め)の情報共有・連携に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月22日(水)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	1人	9人

分からない・・・1人

前回の改善計画	○引き続き満足度アンケートを実施し、利用者・ご家族の要望やご意見を頂きサービスの向上を目指す。職員が現場でのモニタリングに取り組みやすい様式を作成し、再度取り組む。 現場で不明なことが生じた際には、自分の判断で行ったり、遠慮をせず管理者・リーダーに相談する。
前回の改善計画に対する取組み結果	○利用者・ご家族への満足度アンケートを実施した。現場職員によるモニタリングは、実施できなかった。現場でわからないことや迷うことが生じた際には、その都度、連絡・相談がほぼできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1人	6人	0人	1人	9人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	5人	0人	1人	9人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	6人	1人	1人	9人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	4人	0人	1人	9人

全ての項目・・・わからない 1名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ①～④ケアプランを確認したり、ミーティングに参加することにより他の職員の情報を得たり、日ごろの利用者との会話や関わりから《利用者の当面の目標「～したい」》を知ることができた。また、目標を知っていることで、意識的にサービス時に対応をすることができるようになった。
できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ①～④残念なことに、職員によっては利用者の目標に関心が薄い者がいたり、日の浅い職員はサービスをこなすことに一生懸命で、利用者の目標にまで考えが至らなかったとの意見があった。また、利用者に関心を持った支援が足りなかったとの反省の声もあがった。 ③利用者のご家族の「～したい」「～してほしい」に相違や温度差があった場合、どうしても双方の関係性を配慮してしまい、ご家族の発言力やパワーが強い場合目指す方向がぶれてしまうことがあった。
次回までの具体的な改善計画 (200字以内)	
利用者・ご家族の普段語られないご意見を頂くことができる「満足度アンケート」を継続して実施する。私たちのサービスは、利用者の目標「～したい」を目指したケアプランに沿ってなされていることを、職員全員が正しく理解するよう繰り返し確認する機会(内部研修など)を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月22日(水)

3. 日常生活の支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	2人	2人	9人

わからない・・・1名

前回の改善計画

○お一人おひとりの「以前の暮らし方」を知るため、個別の生活歴を作成していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

○日ごろの会話やサービスを通して、若いころのお話しや体験談を聞かさせていただくなど、お一人おひとりのことを少しずつ知ることができており、ミーティングなどの機会を通して職員間で情報共有を行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	5人	2人	1人	9人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	2人	2人	0人	9人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	4人	2人	0人	9人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	3人	1人	0人	9人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4人	1人	3人	0人	9人

全ての項目・・・わからない 1名

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①何かのきっかけで昔のお話をきかせて頂くことがあったり、時にはこちらから意図的に話題を作り、その方の以前の暮らしについて知るよう心掛けている。

②④⑤利用者の状況は日によって、また一日の中でも変化するので「この方はこう・・・」と決めつけない。心身に変化が見られた時には管理者・看護師へ報告し、また現場職員と情報共有を行い対応している。

③ミーティングでは、話しやすい雰囲気作りに配慮したり、全員が発言する機会を設けている。利用者の代弁者となれる様、どう思われているのだろう・・・、どう感じておられるのだろう・・・という意識を常に持ち、支援にあたっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①利用者によっては、あまり踏み込んだお話をされたい方もいらっしゃる、生活歴の把握が十分できていない方がいる。

⑤職員による気づきにばらつきがみられ、細やかな対応ができていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

漫然と業務にあたるのではなく、時間に追われたり、業務が忙しい時も常にご本人の心身の変化に気を配れるような支援を全員が目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月22日(水)

4. 地域での暮らしの支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	3人	1人	9人

わからない・・・1名

前回の改善計画	○引き続き、運営推進会議に現場の職員を参加させて頂き、地域・民生委員・行政の方々のお話を聞く機会を持つ。 地域の行事やイベントにはできるだけ多くの利用者様が参加できるよう呼びかけ、職員も交代で全員参加できる様、月当番が予め計画を立てておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	現場の職員の配置の問題もあり、運営推進会議に毎回は参加させて頂くことはできなかったが、利用者には事業所の活動などを知っていただく機会になればと呼びかけを行い参加して頂くことができた。 地域の行事やイベントも計画を前の月から立てることにより、多くの方と参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0人	4人	3人	1人	9人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3人	2人	2人	1人	9人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	4人	2人	1人	9人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	3人	4人	1人	9人

全ての項目・・・分からない1名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①訪問サービスなどでご自宅を訪問した際に、ご自宅での生活スタイルを知ることができる。利用者からご家族やご近所の方の話を耳にすることもできるので、人間関係もある程度把握することができる。</p> <p>②利用者との関係が途切れないよう、身の回りのこと(買い物・受診の同行など)をすべて支援するのではなく、ご家族や介護者の協力を得られることはお願いし、双方のつながりが途切れないよう配慮している。訪問時や送迎の際にご近所の方への気持ち良い挨拶を心がけている。</p> <p>遠足やクリスマス会などの事業所の行事にご家族様の参加を募り共に楽しんで頂くことができた。</p> <p>③利用者を近所のスーパーや地域で見かけることもあり、そういう時は一声おかけしている。</p> <p>④利用者が地域で道に迷われた際など、包括支援センターの職員の方や民生委員さんから連絡を頂くこともある。利用者を地域で支えて頂くための情報提供・情報共有を行っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①③利用者の生活スタイルなどへは、職員によっては、利用者様や家庭の事情にあまり踏み込むのは・・・との遠慮がみられる。</p> <p>②全ての利用者の地域の民生委員さんとの関わりはできていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々の業務に追われず、余裕の持てる現場の業務の見直しを行い、地域への目を向けられるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月22日(水)

5. 多機能性ある柔軟な支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	2人	1人	9人

分からない・・・1名

前回の改善計画

○事業所以外に楽しみの持てる場所・安心を感じられる場所を見つけて頂ける様、地域資源について情報をしっかり集め、適切に一人一人の利用者とつなげていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

地域での初詣・餅つき大会・夏祭りほか地域の行事やイベントの情報収集に全員で取り組み、利用者様と参加することができた。また、利用者のご近所の方々も利用者を何かと気にかけてくださるなど、地域との関係作りも少しずつ広がってきている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	3人	4人	1人	9人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4人	4人	1人	0人	9人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4人	3人	1人	0人	9人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4人	4人	1人	0人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①公民館やふれあいセンターへ行った際には、利用者が参加できそうなチラシを持ち帰り紹介させて頂いたり、参加への支援を行った。また地域の行事やイベントに利用者と一緒に参加することができた。
②④ご家族との繋がりを途切れさせないよう心掛けるとともに、利用者の自立支援を目指している。その日の心身の状態を考慮しながら、必要な支援を必要な方へ、「通い」「訪問」「宿泊」サービスを柔軟に組み合わせながら提供させて頂いている。
③「記録の書き方」について、研修や勉強会で学ぶ機会を持った。日々の利用者の「変化」や気づきについては朝・昼の申し送りの時間に情報を共有・交換している。定例のミーティングでは個々の利用者について話し合っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

日々のできごとや気づきなどについて、文章化することを苦手とする職員がいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

誰が読んでも内容が理解でき、ケアに活用される記録が書けるようになる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月31日（金）

6. 連携・協働

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	1人	3人	2人	9人

分からない・・・1名

前回の改善計画	○町内会・婦人会・保育園などと交流の機会を作り、こちらから利用者と出向いて行ける関係を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	プランターの草取りや花の植え替えに利用者と共に参加することができた。地域の方に顔を覚えて頂き、声をかけてくださったり、ボランティアの申し出を頂いた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人	1人	3人	3人	9人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0人	2人	2人	3人	9人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2人	2人	1人	3人	9人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0人	1人	3人	4人	9人

分からない・・・1名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①利用者の担当者会議に参加している。 ②町内会の初詣・豆まき・もちつき大会・夏祭り・プランターの手入れなどに、利用者と共に参加させて頂いた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②自治体や地域包括支援センターの会議に現場の職員が参加する機会はなかった。 ④利用者のお孫さんが訪ねて来られることはあったが、その他はなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員のお孫さんやそのお友達に事業所へ足を運んでいただき、利用者と一緒に過ごす機会を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月31日(金)

7. 運営

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	2人	2人	2人	9人

分からない・・・1名

前回の改善計画	<p>○表玄関への「福寿新聞」拡大版を継続し、利用者様の様子や事業所の活動内容を地域の方々へ発信していく。</p> <p>地域と協働した取り組みとして何ができるかを考えることから始め、実施していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○地域のプランターの植え替えに利用者と共に参加する事ができ、顔を覚えていただけ、地域でお互いが挨拶できる機会があり、これからも積極的に地域と関わって行きたいと職員から聞く事ができた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2人	0人	5人	1人	9人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	4人	1人	1人	9人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	2人	3人	2人	9人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2人	1人	3人	2人	9人

分からない・・・1名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①定例のミーティングや会議の場で事業所の問題点・現場での困り事などについて話し合う時間をもち、お互いに意見を述べ合うことができた。</p> <p>②サービス中や送迎時などに頂いた苦情やクレーム、ご意見等、必ず管理者へ報告し、早急な対応を心掛けている。頂いた苦情などについては職員間で話し合い、改善策を講じ、その後の支援の場で活かせるよう努めている。</p> <p>③地域の民生委員さんが地域のご意見を集約してくださる場合が多く、直接お目にかかりお話を聞かせて頂いている。</p> <p>④まだまだ足りないと思うが、地域のプランターの植え替えなど、一歩前へ進めたのではないと思う。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>④職員によっては家族の都合等で、日曜日の行事への参加が困難な者もあり、地域の方との協働のかかわりが不足しているとの反省となった。職員全員・事業所をあげての取り組みには至らなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>全職員が、私たちの仕事は「介護という専門職」という自覚を持てるよう、また地域とのつながりがなぜ必要なのかを学ぶ。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月31日(金)

8. 質を向上するための取組み

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	2人	1人	9人

分からない・・・1名

前回の改善計画	<p>○年間の研修計画・個別の研修計画を立て、外部・内部研修を実施する。 個人の計画には、本人の意向を反映しながら資格取得・スキルアップを目指した研修内容を組み込む。 全員が予め調整しやすいよう、毎月第2水曜日 18時から定例の勉強会の日と定めた。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○研修計画に沿って、各々が外部研修に参加することができた。学んできたことは必ず第2水曜日の定例の勉強会で内部研修を行った。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	3人	4人	0人	9人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	4人	2人	1人	9人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	2人	3人	3人	9人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	1人	3人	2人	9人

分からない・・・1名

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①職員それぞれが、学びたいと思う自分が苦手とする研修を選択し、外部研修に参加。学んできたことはそのままにせず、配布された資料を使用し内部研修を行った。 ④ひやりハットをきちんと報告し、検討会議を開き再発防止に努めている。 利用者様の変化に気付き、その情報の基となる誰が読んでもわかる記録の書き方について外部・内部研修を行った。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>家族の都合でどうしても外部研修に参加できない職員がいた。資格取得へチャレンジする職員は、今年度はいなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>引き続き年間の全体の研修計画・個別の研修計画をたて、外部・内部研修を実施する。 一人ひとりが意欲を持って研修に参加できる様、全員でモチベーションを上げていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月31日(金)

9. 人権・プライバシー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	0人	1人	9人

前回の改善計画
新人の職員もおり、後見人制度について外部・内部研修を行なう。あわせて利用者様の中から、後見人が必要な方・必要になってくると思われる方を考える。
利用者様の情報が他者に知れないよう、話し声の大きさや話す場所・時間への配慮を行なう。

前回の改善計画に対する取組み結果
後見人制度については、内部研修を行ない、その際後見人が必要と思われる方、必要になってくると思われる方について話し合った。
申し送り等の際は、ホールのテレビや音楽のボリュームを少し上げ、個人名をさけるなどしている。個人的なお話しや相談事話の際には、2階へ上がっていただく等周囲への配慮を行なっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7人	2人	0人	0人	9人
②	虐待は行われていない	8人	1人	0人	0人	9人
③	プライバシーが守られている	6人	3人	0人	0人	9人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4人	4人	0人	0人	10人(分らない1人)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5人	3人	1人	0人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②身体拘束・虐待はあってはならないことであり、常に利用者様とご家族にとって心地よくストレスのない(少ない)状況でいて頂けるよう心に留めながら対応している。何か変化が感じられる際には、さりげなく自宅での様子をたずねるなどし、職員間の情報共有に努めている。
③⑤ホールのテーブル席などで利用者様同士、日常の会話の中でお金や学歴・家庭事情などへ話が及びそうな際には、職員がさりげなく入り話題を変えるようにしている。
④今年度も必要な方へ後見人制度を利用して頂く事ができた。
⑤記録類は、他の方の目に留まらないよう配慮しており、夜間は鍵のかかる場所へ保管している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
内部研修に参加できなかったり、後見人制度について苦手意識が強く、勉強不足でわからない・知らない事が多いと感じている職員がみられる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
全員が個人情報やプライバシーに関して、ばらつきのない意識を持てるようにする。